



# PTA いしかわ

No.  
**184**  
令和6年7月12日

発行：石川県PTA連合会 金沢市尾山町10-5 石川県文教会館内  
<https://ishikawa-pta.jp>

## 主 題

大人が自ら学び、行動することで、  
子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう！



## INDEX

・定期総会	1面	・単P役員研修会特集	3面
・会長あいさつ	1面	・県教委表敬訪問	3面
・石川大会実行委員会設立	2面	・大会等のご案内	4面
・能登半島地震支援金関係	2面	・組織	4面

有害情報から  
子どもたちを守るために

- ✔ 保護者は、子どものインターネット端末の所持や利用に関して責任を持ち、「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」を設定しましょう。
- ✔ 家庭でインターネットの利便性や危険性等を話し合い、子どもと一緒にルールをつくり、守りましょう。
- ✔ 子どものインターネット端末の利用時間は、夜9時までを基本としましょう。

能登半島地震後の皆さまの学校のPTA活動はいかがでしたか。コロナ禍もようやく落ち着き、少しずつ以前のような教育環境に戻りつつあったところでの能登半島地震。私たちPTAを取り巻く環境もさらに大きく変わろうとしています。学校行事としての運動会や宿泊を伴う合宿、修学旅行等はこれまでのように実施はされてはいますが、学校によっては規模を縮小したり、日程を短縮したりと、以前のような形に戻ったとはいえない学校も多いと思います。能登半島地震によって、運動会は運動場が使えず、体育館で行った学校もあるようです。PTA活動も以前と同じではなく、

今現在の実態に合った形に少しずつ変わってきていると感じています。

さて、今年度の主題（テーマ）ですが、一昨年度より掲げさせていただいております「大人が自ら学び、行動することで、子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう！」を継続・充実・発展させていこうと考えております。社会の情勢が、予想もしないような形に変わってきていく中、子どもたちを取り巻く環境にも大きな影響を及ぼしています。私たち自身が自ら学び、その変化に対応していくことで、子どもたちの笑顔、健全な育成につなげていきたいと思っています。

コロナ禍や能登半島地震によって、PTA活動に停滞が見られていることは否めません。また、PTAの存在意義が問われているような報道も見受けられます。そのような中、私たちは来年度の令和7年（2025年）8月、日本PTA全国研究大会石川大会を開催します。そのための実行委員会設立総会も6月8日に行い、石川大会の成功に向けて、大会気運を盛り上げていきたいと思っています。今一度PTA活動の原点に立ち返り、令和の時代に応じたPTA活動の再構築を皆さまとともに進めていきたいと考えております。

結びとなりますが、石川県PTA連合会は常に組織の存在意義を考えながら、皆さまに県の連合会組織としてのスケールメリットを生かした、学びの場を提供してまいります。皆さまのご理解とご協力をいただき、私たち大人も共に学び成長していきましょう。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 令和6年度 定期総会 開催

## 本年度の主題、事業計画の基本方針など決まる

宇田直人会長 ほか新役員承認

令和6年度の定期総会が令和6年5月30日（木）石川県地場産業振興センターで開催されました。審議の結果すべての議案のご承認をいただき、令和6年度の組織運営、事業計画の基本方針が決まりました。



石川県PTA連合会

会長 宇田 直人

## あいさつ

1月1日、能登地方を震源とする令和6年能登半島地震において被災された皆さまに、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興・復旧を願っております。

皆さま、こんにちは。私は先日開催されました令和6年度定期総会にてご承認をいただき、昨年度に引き続き石川県PTA連合会会長を務めさせていただくことになりました。一年間、どうぞよろしくお願いたします。日頃より、石川県PTA連合会の活動に対してご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

令和6年度  
主題・基本方針・活動努力目標(案)

## 1 全題

「大人が自ら学び、行動することで、子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう！」

## 2 主題・基本方針及び活動努力目標の設定について

## (1) 目指すPTAの姿

私たちが日々取り組むPTA活動は、我々のお爺ちゃんやお婆ちゃんの時代から続く、無くてはならない大切な活動ですが、少子化が進み、共働き家庭が増える中で、使えるお金や時間、更には担い手が限られるようになってきました。新型コロナウイルスの蔓延が収まる中、少しずつ活動が再開されてきましたが、これを良い機会と捉え、活動内容や行事・イベントの開催自体を見直すことが重要です。見直す際に大切な視点は子どもたちにとって本当に必要な活動かどうかであり、前年を踏襲する必要はありません。

このような社会の急激な変化に伴い、今までの経験だけでは通用しない状況にあっても、謙虚に学び行動することによって、子どもたちを取り巻く環境の変化に対応できるのではないのでしょうか。

限られた期間ではありますが、PTAは子どもたちのために、自ら学び、行動することを経験できる組織だと考えます。PTA活動に取り組むことによって、私たち大人も子どもたちと一緒に成長していきましょう。

そのために、県下275単位PTAと一緒に成長する機会を提

供する、そのような石川県PTA連合会の運営を心掛けていきたいと考えています。

(2) 単位PTAや地区協議会、連合組織のあり方が問われる中、少しでも時代に合致した、組織の存在意義が感じられる運営に努めたいと考えています。

県組織ならではのスケールメリットが生かせる活動を目指します。まずは、国、県レベルの教育行政に関わる有益な情報のフィードバックや市町P連の情報交換や情報共有の場を提供し、研修事業を行います。（日本PTA全国協議会の各種事業への参加や理事会、役員会の開催、県PTA大会の開催等。本年の全国大会は川崎市で開催されますが、令和7年度に石川で開催予定の全国大会の調査・研究の機会として捉えています。）また、教育委員会、教職員との情報交換や交流を通して先生方を応援する環境づくり、「真のPTA」として先生方とともに子どもたちを見守る環境づくりのお手伝いをしたいと考えています。

## 3 基本方針

## (1) 緊密な連携の推進（連携する）

PTAの全県組織として、家庭、学校、地域における教育の本来の目的を追求し、その実現のために市町PTA連合会・協議会や関係諸団体と連携を深める。

## (2) 時代に適合したPTA活動の推進（適合する）

PTAの全県組織として、単位PTAの会員とともに時代に適合したPTA活動を創造する。

## (3) 組織の充実と健全な財政の確立（持続する）

PTAの全県組織として、必要な事業を行うとともに、その充

実を図るため、組織の充実整備とより健全な財政基盤を確立する。

## 4 活動努力目標

全県組織としてのスケールメリットを最大限に生かし、5専門委員会の活動を通して、基本方針を推進する。

## (1) 総務委員会

- 石川県PTA連合会・安全会の発展のために、組織・資産・運営の充実整備を推進する。
- 会員の減少を見据え、将来の石川県PTA連合会の組織のあり方について検討を進める。
- 市町P連等とPTA活動の情報を共有するなど連携に努める。
- 「小中学生総合保障制度」の適正な運用に努める。

## (2) 研修委員会

- 学校の教育方針の理解を深め、地域の関係機関と協力しながら、よりよい教育環境の充実や教育活動への積極的な支援を推進する。
- 保護者としてまたPTA会員としての資質向上を図るため、研修会や研究発表会等の企画・運営に努める。

## (3) 子ども教育環境委員会

- ネット社会が引き起こすさまざまな問題から子どもたちを守るために、ケータイ・スマホ・タブレット端末等の情報モラルを子どもたちに身につける取り組みを進める。
- 関係機関と連携し、子ども達の安全・安心の地域づくりのための取り組みを推進する。
- 啓発活動、講演会、三行詩コンクールなどの企画運営を通

じて、子どもたちが豊かな心を育む環境づくりを推進する。

## (4) いしかわネットワーク委員会

- PTA活動（日本P協、県P連、市町P連等）に関する情報・資料の収集を行い、ホームページや広報紙の活用等により情報発信する。
- 広報紙コンクールや広報紙の展示などを通して、単位PTAの広報活動が活性化するように支援する。
- 連合会の活動が速やかに届くような情報ネットワークの調査・研究を行う。
- 家庭教育委員会
  - 子育ての原点は家庭であることを再認識し、基本的な生活習慣、他者に対する思いやりや優しさ、善悪の判断などは家庭が責任者であることを共通認識とし家庭の教育力の向上を目指す。
- その他
  - PTA活動を通して、能登半島地震の復旧復興への支援活動を行う
  - 日本PTA全国研究大会開催に向けての調査・研究・準備を進める。
  - 改正された「いしかわ子ども総合条例」念頭に、それを踏まえた取り組みを進める。
  - 「SDGs」「LGBTQ」「ウェルビーイング」に対する理解を深めていく。
  - 交通事故や自然災害により子どもたちの安心・安全といった生活環境が脅かされており安全啓発活動や子どもたちや保護者を勇気づける支援活動を行う。



広域通信制・単位制  
**松陰高等学校金沢校**

リファーレ1F 金沢駅東口より  
徒歩約**6分**



「できたらいいな」に  
応えます。



〒920-0853 石川県金沢市本町1-5-1 リファーレ1F

☎ 0120-968-389 (受付時間 | 月～金 8:30～17:00)

福祉型ビジネススクール  
障がい者ビジネススクール

- 18歳（高校卒業）からご入学・ご利用可能
- 国の障害福祉サービスで入学金・授業料なし  
※世帯所得により自己負担額が生じる場合があります
- 通学型と在宅型、通学と在宅型の併用でのご利用可能



社会人・職業人としての力を育み、ハイクラスな就職を目指す「進学先」として、選ばれています

〒920-0854

金沢市安江町1番1号 グランドパレス武蔵ヶ辻1階

TEL:076-254-0962 FAX:076-254-0963

Web: <https://schola2012.jp>

Mail: [kanazawabs2022@gmail.com](mailto:kanazawabs2022@gmail.com)

金沢市指定障害福祉サービス事業所:1710105717 就労移行支援事業と自立(生活)訓練事業による多機能型事業所

Home  
Page

YouTube



Instagram



facebook



第73回日本PTA全国研究大会石川大会  
実行委員会設立総会

来年度の令和7年8月22日（金）～23日（土）に、石川県で開催予定の第73回日本PTA全国研究大会石川大会実行委員会設立総会が、令和6年6月8日（土）14時より、公益社団法人日本PTA全国協議会の後藤豊郎会長を来賓にお迎えし、金沢市の教育プラザ富樫において行われました。

実行委員会設立総会では、これまで協議を重ね準備してきたことについて、出席者の皆さまに提示し、共通理解を深めました。

先に開催された令和6年度第1回理事会、定期総会ですでに全国大会開催と、その準備を進めるための実行委員会設立のご承認はいただいておりますが、令和6年能登半島地震の状況をふまえ、改めて大会開催の意義、どのような大会にしていきたいか、そのための準備の進め方等について、宇田会長からお話しさせていただきました。

石川県PTA連合会では、持続可能な社会づくりを念頭に、SDGsについての学びを大切にしてきました。一昨年度より重点的活動に位置付け、単P役員研修会の開催、また研修会資料の作成に取り組んできています。

持続可能な社会を将来の世代につなげていくこと、全国大会開催にあたっても私たちはそれを大切にしていきたいと考えています。

また、地震の被災状況もふまえ、自分たちができる大会の規模、分科会の設定、

大会日程等を考えております。

8月22日（金）は分科会、23日（土）に全体会を行います。現時点では、分科会を県内複数箇所で開催することを考えています。

日Pの理事会承認の手続きを経て、正式発表となります。今後、その状況につきましても、適宜ご報告させていただきます。

いよいよ来年度に迫ってきた石川大会。自分たちにとっても、また全国からの参加者のとつても、「参加してよかった、次につながる学びを得ることができた。」と実感できる大会となるよう、石川県内すべての会員の皆さまの力を合わせていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



公益社団法人 日本 PTA 全国協議会  
後藤豊郎 会長



石川県 PTA 連合会  
宇田直人 会長

「令和6年能登半島地震」  
支援金目録贈呈の会が  
ありました

令和6年4月9日（火） 15時より

公益社団法人日本PTA全国協議会では、「令和6年能登半島地震」により被災した子どもたちの教育環境支援等のために、1月12日より支援金の募金活動を行ってきました。3月22日時点で約四千五百万円が集まり、4月9日に石川県文教協会会議室にて、石川県、富山県、新潟県、新潟市の各PTA連合会に対し、その分配された支援金の目録が、日本PTA全国協議会の後藤豊郎会長より贈呈されました。



会の冒頭、後藤会長から能登半島地震により被災された方々へのお見舞いと、一日も早い復興復旧を願っていますとのお言葉をいただきました。石川県の宇田会長からは、県内小中学校の様子や県内PTAの活動状況について説明するとともに、これまでいただいていた支援金の活用について報告をさせていただきました。いくつかの例を紹介いたします。

- ・被災し避難した中学生に対して行った映画鑑賞会や新幹線試乗会
- ・被災地にある学校に対して印刷機の提供
- ・学校校舎内に教職員の簡易居住スペースの設置
- ・被災による修学旅行ルート変更に伴う費用負担増への対応
- ・わくわく体験を地元から金沢市内へ変更した際のバス移動対応

SDGs 研修資料  
「私たちにできること」  
～SDGsの実現に向けて～  
について

石川県PTA連合会では、「誰一人取り残さない」～SDGsの実現に向けて～」に続き、昨年度「私たちができること」～SDGsの実現に向けて～」を制作いたしました。3つの内容で構成されています。

- 輪島市東山で里山の自然体験の場を提供する活動の取組み
- 金沢市片町で清掃活動に取り組む活動「夢拾い」
- 白山市PTA連合会のセフシユアリティ教育講演会

各市町PTA連合会にDVDをお渡ししております。市町PTA連合会で、また各単Pでの研修会にお役立てください。



ほけんのプロ集団。

セーフティゲート 検索

【金沢オフィス】  
〒921-8163 石川県金沢市横川7丁目50番1 ハナビル横川8F  
TEL 076-220-6557 FAX 076-220-6558



リスクマネジメント  
株式会社 セーフティゲート



- 運動療育
- すまいるプラスのまち教室 TEL 076-244-2112
  - すまいるプラスみなみ教室 TEL 076-244-5880
  - すまいるプラスひきだ教室 TEL 076-253-2388
  - すまいるプラスのいち教室 TEL 076-227-8808
  - すまいるプラスたかお教室 TEL 076-220-7543

- 個別指導型学習支援
- 放課後プラスいずみの教室 TEL 076-245-0322
  - 放課後プラスえきにじ教室 TEL 076-282-7080

株式会社ING  
児童発達支援事業  
放課後デイサービス  
プラスグループ  
https://plus-group.jp/

運動+学習で  
笑顔とやる気を育めます!



各教室  
無料体験受付中

※ 体験受付は本部まで ※  
TEL 076-259-5372 〒921-8116  
info@plus-group.jp 金沢市泉野出町3丁目11番3号  
NSビル3階



## 単P役員研修会

令和6年7月6日(土)

文教会館大ホールにて令和6年度の単P役員研修会が行われました。

本研修会は県内の単位PTAにおいて指導的立場にある会員が一堂に会し、当面する教育課題を理解し情報を共有することによって、指導者としての資質向上を図ることを目的としています。

本年度の研究主題である「大人が自ら学び、行動することで、子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう」の具現化のために、PTAとしてどのように関わればよいかを考えていきたいと思います。

### 開会行事

#### ・開会の挨拶

石川県PTA連合会

宇田直人 会長

#### ・来賓の祝辞

石川県教育委員会生涯学習課

岩木智子 課長

#### ・来賓紹介

#### ・事業説明

石川県教育委員会より、今年度の施策について

石川県PTA連合会より、今年度の事業について

### 講演・ワークショップ・座談会

講演者 サイボウズ株式会社

フェロー 野水克也氏

#### テーマ

「子供は地域が育てる」

「新しい教育チームのあり方」



研修会の前半、サイボウズ株式会社

フェローの野水克也さんから「子供は地域が育てる」「新しい教育チームのあり方」をテーマにご講演いただきました。まずは「学び」とは何か、学ぶことの意味やゴールについての問い直しから始まりました。野水さんは、学ぶことは「生き抜く力を身につけること」「幸せに生きるスキルを身につけること」とすれば、Aが進化している今の教育ではあるが、まだアップデートされていない部分があること、集合画一教育で地域格差があるという現実を述べられました。そこで、DX(デジタルトランスフォーメーション)が必要で、ITが私たちの生活に浸透してきている今、企業がテクノロジー

ジー(ーT)を利用して事業の業績や対象範囲を根底から変化させることから、教育も同様に変化が求められ、私たち自身の意識改革が必要だと述べられました。千葉県流山市の取り組みや実際にあるPTAでのIT活用事例を具体例として紹介されながらお話しくださいました。



講演者 野水克也サイボウズ株式会社フェロー

休憩をはさんで後半は「8つの中学生のタイプから自分の昔に似た自分を選び、現代の中学生になったつもりで、どういう教育を受けてみたいか童心に戻って考える」というワークショップを、近くにいる5人でグループになって話をしました。役員の皆さん、童心に戻ったように笑顔で楽しそうにお話する姿が印象的でした。

ワークショップ後には、野水さんと

宇田会長が座談会風に野水さんの講演テーマ「子供は地域が育てる」ことについて討論を行い、研修会のまとめをしました。

## 県教育長 表敬訪問

令和6年6月3日(月)

今年度石川県PTA連合会役員の宇田会長をはじめ副会長5名が、石川県教育委員会の北野教育長に表敬訪問に行きました。

今年度の新役員紹介や石川県PTA連合会の今年度の事業説明とともに、いよいよ来年度となった日本PTA全国研究大会石川大会についての概要説明と、石川県教育委員会からのご協力についてもお願いしてきました。



共栄火災

一緒にずっと。安心をもっと。

あなたを、もっと笑顔に。

創業の理念「共存同栄」「相互扶助」のもと、これからも皆様の大切な笑顔のために安心と安全を提供してまいります。

共栄火災海上保険株式会社  
北陸支店 金沢第一支社  
〒920-0919 石川県金沢市南町5番16号  
TEL. 076-261-9297 <https://www.kyoeikasai.co.jp/>

そろばんのチカラ

公益社団法人 全国珠算教育連盟

70th

そろばんで、  
数字に強くなる

見学・体験学習受付中

令和6年10月20日(日)に「全日本通信珠算競技大会 石川県大会」が開催されます

最新情報を  
配信中です!



お問い合わせ

全国珠算教育連盟 石川県支部  
076-252-8881

全珠連 石川県支部

検索





発行日…令和6年7月12日

発行所…金沢市尾山町10-5 石川県文教会館内 石川県PTA連合会

電話…(076) 261-3887

発行者…宇田 直人

印刷…(株)山越

## 第72回日本PTA全国研究大会 川崎大会

令和6年8月23日(金)、24日(土)の両日、神奈川県川崎市の川崎市とどろきアリーナで全体会(24日)、分科会(23日)が開催されます。

大会スローガンは「ウェルビーイングの実現を、川崎の地から ～活かそう「縁」の力～」となっています。令和7年度開催予定の石川大会に向けて、分科会での協議内容や、大会の運営方法など、大いに学びたいと考えております。

## 第80回日本PTA東海北陸ブロック研究大会 愛知大会

東陸ブロック愛知大会は10月25日(金)、26日(土)の両日、愛知県名古屋市の江南市で開催されます。「誇りを胸に 笑顔を繋ぐ 心の輪 ～輝く未来であるために～」を大会テーマとしています。石川県からは、能登町立能都中学校PTAが、第3分科会・学校支援Aの分科会で発表することになっています。

## 第71回 石川県PTA大会

- 1主催

石川県PTA連合会
- 共催

石川県教育委員会
- 2期日

令和6年11月30日(土) 13:30～16:30
- 3会場

石川県地場産業センター
- 4主題

「大人が自ら学び、行動することで、子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう！」
- 5内容

◇開会式

◇表彰式

◇研修会

記念講演 (90分)

講師 (未定)

演題 ただ今、講師依頼を進めています

令和6年度 石川県PTA連合会・安全会 役員 監事 理事			
	市町P連	所属PTA	名前
会 長	金沢市	兼六中	宇田 直人
	副会長	小松市	芦城小 石郷岡信二
	川北町	川北中	田中 順也
	白山市	美川小	二木 喜光
	金沢市	北鳴中	松川 千絵
	金沢市	浅野川中	泉 博之
	かほく市	金津小	松本 亘市
	志賀町	志賀中	泉 卓磨
	七尾市	七尾東部中	木村 知巳
	穴水町	穴水中	増野 裕之
監 事	県校長会	朝霧台小	河村 真吾
	小松市		坂本 啓太
教員理事	白山市		久木 恵美
	県校長会	紫錦台中	神農 幸子
理 事	加賀市	橋立中	照田 浩二
	小松市	安宅中	田村 義彦
	能美市	寺井中	川嶋 猛

	市町P連	所属PTA	名前
理 事	川北町	川北小	池田 虎三
	白山市	美川小	北嶋 将光
	野々市市	布水中	山岸 敬広
	金沢市	大徳中	相羽 大輔
	内灘町	内灘中	中居 憲吾
	津幡町	津幡中	中村 晴美
	かほく市	河北台中	遠田 大輔
	宝達志水町	相見小	中村伸之介
	志賀町	富来中	谷内山 誠
	羽咋市	邑知中	清水 研吾
	中能登町	中能登中	大橋 舞子
	七尾市	七尾中	高木 伸安
	穴水町	穴水中	中川 美里
	能登町	小木小	北野 浩志
事務局	輪島市	輪島中	山田 忠和
	珠洲市	宝立小中	谷中 勝久
事務局	県P連	事務局長	辻 和久
	//	事務局員	佐藤美津子

### 令和6年度 専門委員会 構成 (案)

#### ■総務委員会

[規約、主題、総会、理事会、役員会、安全会、表彰、総合保障制度、全国研究大会 他]

- ・委員長

泉 博之
- ・副委員長

石郷岡信二
- ・専門委員

笠松 雅美 (県教委生涯学習課・課長補佐)
- ・委員

田村 義彦 (小松市)
- 山岸 敬広 (野々市市)
- 相羽 大輔 (金沢市)
- 谷内山 誠 (志賀町)
- 北野 浩志 (能登町)

#### ■研修委員会

[研修会、教育課題、教育懇談会 他]

- ・委員長

松本 亘市
- ・副委員長

田中 順也
- 河村 真吾 (県校長会)
- ・専門委員

東原 修身 (県教委学校指導課・担当課長)
- ・委員

照田 浩二 (加賀市)
- 高木 伸安 (七尾市)
- 山田 忠和 (輪島市)

#### ■子ども教育環境委員会

[教育環境整備、人権・安全教育、いじめ・不登校・児童虐待問題、ネットキャラバン隊、課題別研究指定、三行詩コンクール、地域連携 他]

- ・委員長

増野 裕之
- ・副委員長

泉 卓磨
- ・専門委員

新谷 貴晴 (県教委生涯学習課・課参事)
- 上野 洋平 (県教委学校指導課・指導主事)
- ・委員

池田 虎三 (川北町)
- 清水 研吾 (羽咋市)
- 大橋 舞子 (中能登町)
- 谷中 勝久 (珠洲市)
- 神農 幸子 (県校長会)

#### ■いしかわネットワーク委員会

[広報活動、情報公開、ホームページ、広報紙コンクール 他]

- ・委員長

木村 知巳
- ・副委員長

二木 喜光
- ・専門委員

小網 達也 (県教委生涯学習課・専門員)
- 前田 尚毅 (技術専門委員)
- ・委員

川嶋 猛 (能美市)
- 中居 憲吾 (内灘町)
- 中村 晴美 (津幡町)
- 遠田 大輔 (かほく市)
- 中村伸之介 (宝達志水町)

#### ■家庭教育委員会

[研修会、家庭教育課題、地域PTA 家庭教育学級との連携 他]

- ・委員長

松川 千絵
- ・専門委員

中江 転 (県教委生涯学習課・専門員)
- ・委員

北嶋 将光 (白山市)
- 中川 美里 (穴水町)

- (加賀市)

入野 千里 (小松市)

江畑いずみ
- (能美市)

居村 直美 (川北町)

所 尚子
- (白山市)

宮井 甚一 (野々市市)

田野 友里
- (金沢市)

竹森 祐子 (内灘町)

矢花 ルミ
- (津幡町)

柳谷 生樹 (かほく市)

道村 正紀
- (宝達志水町)

中村 綾子 (志賀町)

宮崎 友美
- (羽咋市)

室屋 千春 (中能登町)

宮本すみれ
- (七尾市)

山本 朝美 (穴水町)

近藤 純実
- (能登町)

坂東橋 幸 (輪島市)

田中美奈子
- (珠洲市)

地原 直人

### 編集後記

この春から事務局のお仕事をさせていただいております。まだまだ慣れないことばかりで、会員の皆さまにご迷惑をかけているのではないかと心苦しく思っております。

通常の事務は当たり前として、令和7年度の日本PTA全国研究大会石川大会の成功に向け、そして、能登半島地震への極め細かで迅速な対応にも全力で任にあたりたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

石川県PTA連合会ホームページにアクセス!



### 追記

石川県PTA安全会の紹介

石川県PTA安全会は、子どもたちの安全に関する啓発活動を行っています。また各学校のPTAが安心して豊かな活動を行うことができるように、万が一のけが等の補償をする制度を運営しています。また「ほっと基金」による見舞金給付事業も行っています。

ほけんの窓口

保険・保障の窓口  
プロに聞きに行こう!

金沢店 076-216-5066  
イオンタウン金沢示野店 076-259-5007  
イオンモール白山市 076-259-5009

学資・子ども 医療 がん 資産形成  
火災(地震) 就業不能 傷害 年金

(募集代理店)

TIS ティ・アイ・エス 株式会社  
石川県金沢市北安江 2-24-8

ティ・アイ・エス 金沢

検索



災害、事故から子供を守る、

育ちざかりの児童は、運動量やスピードが増して、衝突や転倒のダメージも大きくなりつつあります。

熱中症対策

クッション対運動  
通気構造で特許

柔らかいのに  
痛くない

ふだんから。

もしものために、

その体育帽、SGマークについてですか?

リバーシブルで  
赤白どちらにも  
ご使用いただけます。



ご購入はこちら↓

製造元: 株式会社リード  
販売: かなざわカタニ

ほっと安心帽 / SG紅白帽